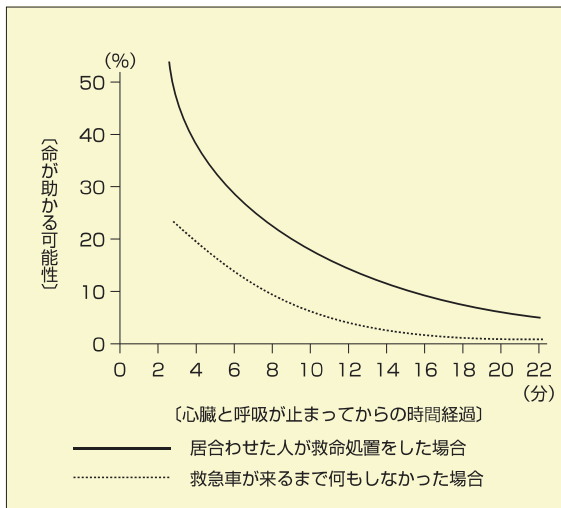


特集 みんなでつなごう救命の輪



目の前で突然人が倒れたら、あなたはどうしますか。救急車が来るまでに、1分1秒でも早く救命処置を行うことで、救える命があります。

☎ 消防本部救急課 (☎73・1944 FAX77・3951)



【出典：(一財)救急振興財団 応急手当講習テキスト】

救命は時間との勝負

心肺機能停止により救急搬送される人は、国内で年間約13万人。そのうち、約8万2千人、1日あたり約200人が心臓が原因で心肺停止状態となり、医療施設に搬送されています。心臓が止まった直後は、時間の経過とともに命が助かる可能性は急速に低下します。救急車の現場到着まで平均で約9分かかるため、その場に居合わせた人が、1分1秒でも早く救命処置を行うことが非常に重要です。

AEDを使用することで1カ月後の生存率は約7倍に

その場に居合わせた人による「心肺機能停止傷病者への応急手当実施率」は、平成6(1994)年には約13%でしたが、令和3(2021)年には50%を超えており、増加傾向にあります。また、救命処置を何も行わなかった場合の1カ月後の生存率は7.0%ですが、心肺蘇生を行った場合は14.1%と約2倍に、AEDを正しく使用した場合は49.3%と約7倍になります。

つまり、日々の訓練や医療機関との連携強化などによる救急隊のレベルアップはもちろん、市民の皆さんによる心肺蘇生とAEDの使用が1人でも多くの命を救うことにつながります。いざというとき、あなたの行動で救われる命があるかもしれません。その時に備えて、できることから始めてみませんか。

一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民による心肺蘇生等実施の有無別の生存者数(令和3年)

	心肺蘇生未実施	心肺蘇生実施	うち、AED使用
傷病者数	11,275人	15,225人	1,096人
1カ月後生存者数	791人 (7.0%)	2,153人 (14.1%)	540人 (49.3%)
1カ月後社会復帰者数	361人 (3.2%)	1,477人 (9.7%)	440人 (40.1%)

【参考：総務省消防庁 令和4年版 救急・救助の現況】

救急車が到着するまでの 救命処置の流れ

(心肺蘇生・AED)

1

周囲の安全確認

倒れている人に近寄る前に、交通状況や落下物の危険がないかなど周囲の安全を確認する。

2

反応確認

肩を優しくたたきながら「大丈夫ですか?」と大声で呼び掛ける。

反応なし

3

応援を呼ぶ

周囲の人に大声で助けを求め、119番通報とAEDを持ってきてもらうよう依頼する。

4

呼吸の確認

10秒程度、胸と腹は動いているか、普段どおり呼吸をしているかを確認する。

呼吸あり

安全な場所で様子を見ながら、救急車の到着を待つ。

呼吸なし・判断に迷う

5

胸骨圧迫+人工呼吸(30:2の比で実施)

- ・ 押す場所の目安は、胸の真ん中
- ・ 胸が約5cm沈むまで、体重をかけて押す
- ・ 速さは1分間に100～120回

- ・ あご先を持ち上げながら頭を後ろに反らせ、気道を確保したまま鼻をつまみ、口を覆う
- ・ 約1秒かけて、胸が上がるくらいに息を吹き込む(2回)

※自信がない場合やためらいがある場合は、胸骨圧迫のみを続ける。

6

AED(電極パッドを貼る)

電源を入れると音声で指示が流れるので、指示に従い電極パッドを素肌に直接貼る。汗や雨で濡れている場合は、必ず拭き取ってからパッドを貼る。

救急車が到着するまで5～8の手順を繰り返す

8

AED(電気ショック)

「ショックボタンを押してください」といった音声が出たら、傷病者に誰も触れていないことを確認し、ショックボタンを押す。

電気ショック必要あり

7

AED(心電図の解析)

自動で心電図の解析が始まるため、解析中は傷病者に触れないようにする。

電気ショック必要なし



よくある質問



Q AEDってなにがあるの？

A 近くに居合わせた人がすぐに救命処置を行えるよう、まちかど救急ステーションとして市内300以上の事業者の協力のもと、会社や店舗などに設置しているほか、24hまちかどAEDステーションとして、24時間営業のコンビニエンスストアにも設置しています。

いずれの場所にも左記ステッカーを掲示しているの、いざというときに慌てないよう、自宅やよく行く場所の周りをチェックしてみてください。

また、市ホームページに市内のAEDの設置場所を確認できるマップを掲載しています。



まちかど救急ステーション



▲AEDマップ

インタビュー

今年1月、路上で心肺停止に陥った高齢男性に救命処置を行い、命を救った姜さんに当時の状況などをお聞きしました。



訪問看護ステーション
ココア宝塚 看護師
姜 英華さん

救命講習を受けていなければ
結果は違っていたかもしれません

車で信号待ちをしていたところ、高齢男性が倒れる瞬間を目撃しました。遠目でもご家族の様子からただごとではないと感じ、車を止めて急いで駆け付けました。すると、男性は顔面蒼白で息もしていなかったため、ご家族に119番通報を、通行人にすぐ近くの歯科医院から人を呼んできてもらうようお願いしました。AEDも頭をよぎりましたが、周囲にはありません。胸骨圧迫に専念しました。その後、歯科医師が駆け付けてくれたので胸骨圧迫を交代し、ご家族と電話を替わりました。オペレーターに落ち着いた声を聞いて、冷静になれたことを覚えています。

今回の件を振り返って、医療従事者だからできたのではなく、これまで何度も救命講習を受けていたからこそ動けたと思います。頼れる人が周囲にたくさんいて、勝手を知っている病院などとは違い、馴染みのない場所では自分で判断して行動しないとダメですね。そこで動けるかどうかの差は救命講習を定期的に受けて、正しい対応方法を心得ているかだと思います。

いざというとき少しの勇気と行動が救命につながるかもしれません。救命講習は一般向けに分かりやすい内容で優しく教えてもらえますので、気構えなくぜひ多くの人に受講してもらいたいと思います。

救命講習

- 日** ①8月5日(土)9時半～12時半 ②8月20日(日)9時半～12時半
- 場** ①消防本部 ②東公民館 先 各20人
- 対** おおむね10歳以上の市内在住・在勤・在学の人
- 内** 心肺蘇生法とAED使用方法など
 - ①の救命対象は小児、乳児、新生児
 - ②の救命対象は成人
- 手** あり(申 開催日の1週間前まで)
- 保** ①のみあり
- 申** 開催日の前日正午までに
 - ①西消防署(☎73・1968 FAX77・3957)
 - ②東消防署(☎88・0119 FAX89・1004)



▲詳細



皆さんの参加をお待ちしています！

宝塚市消防本部
イメージキャラクター

講習を受けた感想は？



授業でも AED や胸骨圧迫を習っていましたが、実際にやってみると思った以上に大変でした。



学んだことを忘れないうように、定期的に講習会に参加しようと思います！



目の前で人が倒れたときに、自分の取るべき行動が分かりました。

中学2年生の感想

A 実技を中心に、胸骨圧迫や AED などを実際に体験します。知識と技術を身に付け、有事の際に一步踏み出せるよう、楽しい講習を心掛けています。
また、子どもにも命の大切さや救命処置を学んでもらえるよう、市内の小・中学生を対象に、出張講習を実施しています。

救命講習ではどんなことをするの？

A 悪意や重過失がない限り責任を問われることはないと言われています。
胸骨圧迫により、肋骨が折れてしまうこともあります。肋骨が折れてしまいうちでもありますが、軽く圧迫していても救命率が下がってしまいます。救命を最優先に、胸が約5cm沈むまで圧迫を行ってください。



Q 救命処置で、万が一けがを負わせたり、死に至った場合、責任を問われるの？

Check!

いま、宝塚消防の Instagram が 熱い!!

市民からの「消防ってどんな仕事をしているの」という声をきっかけに開設した消防本部の公式インスタグラムでは、普段の訓練や業務だけでなく、「消防あるある」「消防クイズ」「ザ・消防メシ」など、見る人に親近感を持ってもらえるような企画を発信しており、今年3月にフォロワーが3千人を突破しました。

Instagram だけでなく、Facebook や YouTube でもさまざまな情報を発信中!

